

平成 29 年 1 月 20 日

ドイツ REA 社とディストリビュータ契約を締結。 2 次元シンボルに対応したバーコード検証機 VeriCube を 2 月より販売開始。

自動認識システム開発のアイニックス株式会社（東京都目黒区大橋 1-2-6 電話 03-5728-7500 代表取締役 平本純也）は、ドイツ REA 社とディストリビュータ契約を締結し、バーコード検証機 VeriCube を 2 月より販売開始します。VeriCube は、高解像度カメラを使用していますので、印刷された 1 次元シンボルや 2 次元シンボルの他に、レーザやドットピンなどのダイレクトマーキングの検証も可能です。豊富な対応シンボル、データ形式確認、3 方向からの測定、高い測定精度などにより、全ての産業分野で使用できる最先端のバーコード検証装置です。

VeriCube は、ISO/IEC 15415 に適合した 2 次元シンボルの検証と、ISO/IEC 15416 (JIS-X-0520) に適合した 1 次元シンボルの検証が可能です。検証精度は ISO/IEC 15426-1 (JIS-X-0521-1) と ISO/IEC 15426-2 の適合規格に準拠しています。また、ISO/IEC TR 29158 によるダイレクトパーツマーキング(DPM)の検証にも適合しています。更に、国際的な流通標準データ形式 GS1 規格に基づいたデータ構造もチェック可能です。

VeriCube は、500 万画素 (2,592×1,944 ピクセル)の CMOS カメラにより、精度の高い検証が可能です。また、選択可能な赤色または白色の光源を 4 方向から 45° の角度で照射しますので、正確かつ安定した測定をすることができます。また、検証を行うバーコードの仕様に合わせて 4 種類の焦点距離の光学モジュール (8mm、12mm、16mm、25mm) を用意していますので、測定分解能と測定エリアを選択することができます。測定対象分解能は 0.14mm、0.25mm、0.33mm、0.44mm で、読取範囲はそれぞれ 37.5×27.7mm、63.5×47.5mm、85mm×63mm、114×76mm です。

また、検証機の縦置きや横置き、逆さま置きに対応しているため、測定対象を 3 方向の位置で測定することができます。また、暗い測定室では、外乱光の影響を受けずに測定することができるため、正確で再現性のある測定結果および品質評価が可能です。

VeriCube は、データ管理ソフトウェア TransWin32 が付属していますので、検証結果の PC 画面への表示や保存、PC からの出力や汎用プリンタへの印刷を行うことができます。また、PC から検証機をリモートで制御、設定を行うことが可能です。更に、PDF ファイルを作成することもできます。TransWin32 は Windows 7/8.1/10 の 32bit/64bit OS に対応しています。

バーコード検証機 VeriCube、16mm 光学モジュール、アルミニウムケースで構成された基本セットの参考価格は、1,800,000 円(税別)です。そして、初年度 10 台の販売を予定しています。

検証可能 1次元シンボル (標準搭載)

EAN/JAN/UPC with Add on、ITF(Interleaved 2 of 5)、Code39、Code32、Code128、GS1-128、GS1 Databar

検証可能 2次元シンボル (標準搭載)

QRCode、GS1 QRCode、Micro QRCode、DataMatrix、GS1 DataMatrix、AztecCode、PDF417、GS1 Databar Composite

